

ニュージーランド派遣研修に参加して

遠軽高校1年 相場 美涼

私は、今回のニュージーランド派遣研修に参加して、学んだことや感じたことが3つあります。

1つ目は、日本とニュージーランドの学校の違いです。日本の学校は基本2階～4階だてだと思っ
たのですが、ニュージーランドの学校はすべての建物が平屋で、グラウンドの他に大きなテニスコート
や中庭があったりと、学校の所有している土地の面積が非常に広がりました。なので、学校の敷地内
で迷子になりかけることもしばしばあったりと、不思議な体験をしました。そしてニュージーランド
の学校は8時45分ころに始まり、3時15分には終わります。部活動がないため、すべての生徒が
一斉に下校するのでたくさんの人が一気に動きます。なんかもう圧巻でした。ちなみに先生方も5時
半には帰るそうです。

2つ目は、日常生活の違いです。私がホームステイした家はホームスクーリングという家で勉強す
る、という形だったので学校には行っていなかったり、家の中ではだして、そのままはだして庭
に出て遊んでいたりと日本とはまったく違う生活様式でした。最初の数日は驚きましたが、3日目く
らいから私も一緒にはだして庭に出て走り回ったり、庭にあるトランポリンで遊んでいました。そう
すると、年下のホストシスターの子ととても仲よくなれたので、向こうの文化に直に触れて、それ
になれることはホストファミリーや、その周りの人とも話しやすくなるので大切な、と実感しました。
それに加えて、私はホストの家で絶対に引きこもらない！と決めてからホームステイに臨みました。
すると、ホストが話しかけてくれることが多かったり、遊ぼう！と誘ってくれたのでコミュニケーション
をとる回数が増えたり、自分から気づいた事や、気になった事を聞けるようになりました。

3つ目は、紫外線についてです。最近あまり話題に上がらなくなりましたがオゾン層破
壊は今も進んでいます。オゾンホールは年々広がっており、ニュージーランドやオーストラリアまで
広がっています。私はこのことをちょうどニュージーランドへ行く直前に授業で習いましたが、そこ
までの問題意識のない状態で行きました。ですが、ニュージーランドでは現在日本の7～8倍の紫外
線量になっています。わたしはホストシスターと外で遊ぶ機会が多く1日2時間程度は外にいたの
ですが、動いている間はなんともなかったです。しかし、座ってじっとしていると、ジーンズをはいて
いたのにもかかわらず、数分でヒリヒリとした痛みが襲われることが多く、本当に紫外線量が多いん
だ、ということを実感しました。それと同時にオゾン層破壊への問題意識も変わりました。なので、
自分が実際に体験するのとしらないのではまったく考え方が異なることを学びました。

最後に、今回の研修に携わって下さった方々、事前研修で私たちにたくさんのことを教えて下さ
った美貴さん、オリバー、そして実際に一緒に行っているいろいろなことをして下さった猪熊さん、岩佐
さん。そして今回行きたいということをお伝えしたら快く行ってらっしゃいと言ってくれた私の家族、本当
にありがとうございました。私はこの経験をこれからの進路や将来へ生かしたいと思います。ありが
とございました。